

平成27年度手話パフォーマンス甲子園実行委員会 結果概要

日 時：平成28年2月15日（月）午後3時15分から4時まで

場 所：鳥取県庁 特別会議室（議会棟3階）

出席者：別紙のとおり

○報告事項

- ◇ 第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の開催について【資料1】
- ◇ 手話パフォーマンス甲子園実行委員会の平成27年度予算及び平成26年度決算について【資料2】
 - 事務局にて報告。
 - ⇒ 内容について了解が得られた。

○議題

- ◇ 議案第1号：第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園基本計画について【資料3】
- ◇ 議案第2号：第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園開催要項について【資料4】
- ◇ 議案第3号：平成27年度手話パフォーマンス甲子園実行委員会補正予算について【資料5】
 - 事務局にて説明。
 - ⇒ 議案1～3について、全て承認。

[委員の意見]

- ・ 後援団体に、「日本障害フォーラム」を是非、加えていただきたい。当該団体の会長は（社福）日本身体障害者団体連合会の会長が、副会長は社会福祉法人 日本盲人会連合の会長が就任しており、全国の障害者団体を取りまとめる位置にある。是非、御検討いただきたい。[久松委員]
 - 後援団体に加わっていただけるよう調整を図る。
- ・ 最近のろうの若い人の中には、「手話ポエム」に一生懸命取り組んでいるものがある。手話パフォーマンスの演技内容の表記の中に、是非、「手話ポエム」を加えていただきたい。[久松委員]
 - 演技内容の表記の中に「手話ポエム」を追記することとする。
- ・ 手話パフォーマンスとしてふさわしくないものはあるか？[福田委員]
 - 手話パフォーマンスの内容は幅広くとらえていただいていい。手話パフォーマンスとしてふさわしくないものであるかどうかについては、応募のあった予選審査用動画を見て、具体的に判断することとしたい。
- ・ 後援団体に各マスメディアが並んでいるが、全国ネットのテレビ番組に取り上げてもらえるようテレビ局にもっと働きを行ってはどうか？[尾形委員]
- ・ 昨年12月に開催した「情報アクセシビリティ・フォーラム」では、「一般社団法人 日本民間放送連盟」（略して「民放連」）に後援を依頼した。全国ネットでのテレビ放送の実現に向けて、民放連に協力をお願いしてはどうか？是非、後援を依頼してみられたらよいと思う。[久松委員]
 - 全国ネットのテレビ放送を実現するため、これまで以上に働きかけを行いたい。民放連にも是非、協力をお願いしたい。
- ・ 皇室の御臨席について、もっと早い段階で公表できないか？例えば、佳子内親王殿下が御臨席されるということで、大会に足を運ぶ人も多くいると思う。[荻原委員]
 - 関係先のルールもあるが、いただいた意見は関係先にお伝えしたい。
- ・ (入場が可能かどうかをはっきりさせるため) 第1回大会のように、整理券方式（事前申込み制）としてはどうか？
 - 第2回大会では、来場者が多数の場合は入場できない可能性があることは事前に周知していたが、予想を超える来場者があり、入場制限を行うこととなった。事前申込み制とすることのメリット・デメリットを整理し、今後、導入するか検討してみたい。

○その他

- ◇ 今後の日程について【資料6】
 - 事務局にて説明。

